

好きやねん湖東

# 湖東地区 まちづくり情報誌

## 第25号

# 夏が来たよ～ 2007



7月9日、もう朝顔が咲いたよ(第二幼稚園)



1年生はとにかく水に入ることが楽しみ(湖東第三小学校)



高学年は自分の記録更新にチャレンジ(湖東第一小学校)

デザインに合わせて飾りつけ



ボランティアの協力を得て手作り作業

わたしが手伝った光を見るのが楽しみ・・・



# まもなく完成 コトナリエ

# おじゃまします

## スネイル・スマイル

スネイルとは英語で『かたつむり』のこと。

かたつむりは、ツルツルの面も、ぬるぬるの面も、トゲトゲの道も、剣の刃の上でも、どんな歩みにくい道でも前にしか進みません。そんなかたつむりのように前向きにスマイルで！という願いがこめられています。



活動日時：毎月第三土曜日 14時～17時頃まで

場所：プラチナハウス（湖東福祉センター）

障がいを持つ子どもを抱える親たちが日頃、人に話せない悩みなどを先輩方に聞いてもらえる場所として、このサロンは開かれています。

子どもたちは、プラチナハウス内で安全に他の子どもたちと関わりながら遊んでいます。

時には専門知識を持った方を招き、勉強会をすることもあるそうです。

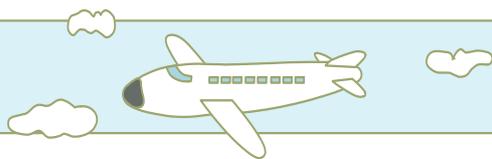
活動を始められたメンバーのひとりである黄地さんは、このサロンを始めたきっかけを「就学前や学童の子どもを持つ若い親がひとりで悩みを抱え込まないように、声を出して自分の心の内を話せる機会が必要だと思い、同じ悩みを持つ親たちと交流し、気楽に参加できる情報交換の場を作りたかった」と話されています。

参加してみようと思われる方は一度、気軽にのぞいてみてください。特別な申し込み等は不要です。

(早苗、板倉)

問合せ 代表者 黄地 0749-45-0225

## チャレンジクイズ



文字の入っているマスを参考にして、同じ数字のマスに同じ文字を入れて縦横で言葉にして下さい。1～5の文字を順に並べた言葉が答えです。

5	7		8		9	タ	3
ア		2	8	2		ラ	
1	オ	4		7	7	1	ミ
6		イ	5		6		5
	5		4	9		フ	
7	6	9		ス	9	ウ	2
3		8	ツ	4		4	
1	8		3		1	6	2

正解者には、粗品をプレゼントします。どしどし応募して下さい。

応募方法：官製はがき、FAXまたはメールで、答えとあなたの住所、氏名、電話番号を記入の上、東近江市 湖東支所 地域振興課内、湖東地区まちづくり協議会までお送り下さい。

締め切り：8月10日(金)必着  
発表：正解者多数の場合は、厳正な抽選の上、決定させていただきます。

前回の答：「ヘムスロイド」

## 探検の殿堂だより

トコエ 協賛イベント  
かがく

8/11sat  
10:00→19:00

SCIENCEとARTの8/12sun  
10:00→16:00

8/4sat 池のまわりを電飾で  
8/15wed ライトアップ!

夏まつり

8/4sat 午後8時まで開館!  
8/5sun 毎回先着270名に南極体験ゾーンの無料整理券を配布  
8/11sat 南極体験ゾーンは午後7時40分が最終回  
8/12sun

SCIENCE かがく

①「静電気でな～に？」 高山武史技術士

13:20-14:00★¥200  
【実験】静電気をためる「電気くらげ」を作り実験

②「電池でな～に？」 川嶋眞生技術士

14:20-15:20★¥600

【実験】手づくり乾電池教室・電池工業会の講師の指導により乾電池キットを使って自作する

③「エアコンでな～に？」 鈴木次郎技術士

15:40-16:20★¥200

【実験】気体の圧縮や膨張で温度が変わる実験と、水が蒸発すると冷たくなったり、水蒸気を冷やすと水滴に戻る実験など

④「地震でな～に？」 桶屋眞土技術士

16:40-17:20★¥200

【実験】

①軟らかくなる地面：ペットボトルに入れた砂と水の模擬地盤に家の模型を置き、揺らすと地盤が軟らかくなって、家が沈む様子を観察する。

②地震に弱い家、強い家：住宅の骨組み模型を二つ揺らしてみ、揺れ方の違いを観察する。

特別講演

「宇宙を覗いてみよう！地球のなりたちを学ぼう！」

森 啓充技術士 18:00-19:00★無料

申込み

7月16日(月)午前9時半から募集開始(各回20名定員/先着順)

ART アート

8/11sat  
8/12sun

ARTを  
ちょっとだけ体験!!

どんな体験ができるかは、当日までのお楽しみ!!

探検の殿堂 館外  
ため池のまわりで出張

西堀榮三郎記念  
探検の殿堂

☎0749-45-0011  
www.tanken-n.com

## 「おーい！よみっこフェスタだよ！」

第二学区活動

6月30日（土）湖東第二小学校体育館において、地域教育協議会第二学区連絡会主催の「おーい！よみっこフェスタだよ！」が開催され、児童と保護者、関係者ら約90名が集まり、“読み聞かせ”と“ニュースポーツ”を楽しみました。

第一部は、保護者の有志でつくる読み聞かせグループ「ポンぽんの会」の皆さんと、地域ボランティアの方による絵本の読み聞かせがあり、第二部では、市体育指導委員さんによる、ニュースポーツ「ディスコン」と「ドッチどっちゴール」を体験する二部構成で行われました。

まず、“読み聞かせ”は、体育館内に3つの場所を用意し、3カ所同時に行いました。始まるまでは、ところ狭しと走り回っていた子どもたちも、“読み聞かせ”が開始されると絵本の世界に入り込み熱心に聞き入っていた姿が印象的でした。

終了後は、静から動の世界へ移動です。木製のディスクを使ったディスコン（床の上のカーリングと呼ばれている）と、ドッチビーを使ったドッチどっちゴールです。

ディスコンは、ほとんどの子どもたちが初体験でしたが、誰でも気軽に出来て、なおかつ奥深いゲームに熱くなっていました。また、ドッチどっちゴールは、想像以上の運動量で終わった後は、みんな汗をかき、息を弾ませていました。

約2時間半の活動でしたが、心も体も充実したひとときだったようでした。（青西）



## 教えてシリーズ 「農地・水・保全向上対策事業」

### 皆さんもホタルの観察会をしませんか？



平成19年度から「農地・水・保全向上対策事業」として地域の自然環境を保全する活動が展開されることとなり、小田町自治会においても、「小田町環境保全会」が設立されました。年間計画を関係団体の役員さんと調整しながら、企画・立案から創意と工夫をこらした内容にして、住民の皆さん全てが参加していただける内容を考えられました。

その中で、ホタルの生態と自然環境の観察をしながら、より望ましい保全のあり方や方法等について考えることを目的にした、観察会が6月10日（日）小田町公民館において、こども会を中心に町民の皆さん約100名が参加して行われました。

最初に会長（自治会長：西澤吉治）さんの挨拶に始まり、夜間のホタル観察だけではなく、ボランティアグループ「てんとう虫」の皆さんによる紙芝居に参加者の皆さんも大変喜んでおられました。その後、4班（20名程度）のグループを編成し、ホタルの観察についての四つの「お約束」を参加者の皆さんにお願いされていました。

「懐中電灯は赤色のセロハンを貼って下さい。

写真撮影はできますが、フラッシュは使用しないで下さい。

蛍は音や光に敏感ですので、静かに「蛍光」をお楽しみ下さい。

私たちがおじゃましているという気持ちを大切にしましょう。」

各グループとも一本のロープをみんなが持って、町内6ポイントの内、比較的安全な3ポイントを選び、出発です。

昔は集落内の至る所で飛んでいたホタルも、今では限られた地域だけに生息しています。環境が自然の姿に戻ったような所では、ホタルが飛び交い初夏の情緒を演出してくれました。

今回は、ホタルの観察会を通じて生態系などを学び、環境を考える活動になったと思います。

ホタルは地元の人の努力によって生息環境が維持され、少しずつですが増え続けています。（福田）

観察メモ	
観察日時	観察場所
平成 年 月 日 午後 時 分から 時 分まで	みつけたホタルの種類
	見つけたホタルの数
※ 気づいたこと 虫は静かに観察しよう。フラッシュは使わないで。	

ホタル観察カード

# おじゃまします

## 私が創っています。藤堂 託矢！

何年前、友人宅の玄関に飾っている不思議な焼き物に心を惹かれました。今回、その焼き物を創る藤堂さんの所におじゃましました。



粘土を小さく小さく丸めて2列に積んでいく



高くなった作品は、時として前に倒れる。それを握りつぶしていく



その上に、また小さな粘土を積んでいく。3時間後、もっともっと高くなっていく

6時半に起きて工房に入る8時半までの2時間、制作のことを考えて想いを確かめていく。8時半、ヘムスロイドの卓工房に入り、約4時間黙々と7kgの粘土を高く強く積み上げていく。

ヘムスロイド村に遊びに来る作家の皆さんは、

「創るために舞い降りて来たように工房に入ってくる」

「土をいじり、小さな細胞を一つひとつ創り、土をいじることで地球を感じているようだ」

「無心に創る彼の姿を見ていると、制作の原点に戻らなくてはと思います」

ぜひ、藤堂さんの作品を見て下さい。(福田)

蔵元藤居本家 現代アート展 けやきの大広間 8月3日から8月12日

# にゅ～いえいす

## 元気ハツラツ！ 大橋 剛 くんを紹介

今回は、湖東のハンカチ王子！？大橋 剛くんにお話を伺いました！

大橋くんは、幼い頃より甲子園に憧れ、小学校5年生から少年野球をはじめ、高校球児を経て、大学4回生の今まで野球から離れられない、野球大好き青年です。

そんな大橋くん「野球人生を通して一番印象に残っているのは何ですか？」と尋ねると、「高校3年生の時、県大会ベスト4を掛けた試合で、強豪近江高校に勝ったことです。」と語って下さいました。大学では関西医歯薬リーグに所属し、その中でも個人では、選抜に選ばれておられ、チームとしても、1、2年と優勝、3年は準優勝と好成績を修められています。また、関西薬学生連盟でも、3年連続ベストナインを獲得されています。

練習がしんどく何度も辞めたいと思ったことはあるそうなのですが、『しんどいからこそやりがいがある！やっぱり何より野球が好き！だから辞められない！』本当に、野球一筋ですね。

これから夏の高校野球も始まり、球児達の汗が輝く時期がやってきます！湖東地区の球児の皆さんも大きな夢に向かってステキな汗をながしてください。応援しています。(嶋林・大橋)

最後に大橋くんより・・・☆ 湖東のスポーツ少年達よ大志を抱け ☆



大橋 剛 さん

<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会



(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町505番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570

## 伝言板

湖東第1小学校 昭和41年卒業の皆々様へ  
同窓会のお知らせ

日時：平成19年10月21日(日) 午前11時から

場所：湖東第1児童館(童夢の館) 第1小学校東側

代表幹事 藤井健太郎

<<お便りはこちらまで>> k-chiiki@city.higashiomisiga.jp